

## 中国

### 1 - 9月期の経済成長率7.6%～経済成長鈍化の懸念

2001年1 - 9月期の中国の経済成長率は7.6%と公表された。当初の目標であった7.0%という水準は上回っているものの、GDP成長率は1 - 3月期8.1%、1 - 6月期7.9%と徐々に減速している。世界経済の減速を受けて低迷している外需を内需が支える形で推移してきた2001年の中国経済であるが、ここにきてわずかではあるが、固定資産投資や社会消費品小売総額（個人消費）の伸びにも減速傾向が現れて始めている。

固定資産投資は1 - 8月期までは18.9%と高い伸び率を示していたが、9月に大幅に落ち込み、1 - 9月期の伸びは15.8%となった。不動産開発投資は引き続き好調で前年同期比31.4%増、インフラ建設投資の伸びが11.7%と1 - 6月期の伸びを上回ったが、更新及び改造のための増資は1 - 6月期を2.8ポイント下回る24.1%の伸びに留まった。地域別にみると、中部・西部向けの投資が20%を超える伸び率を維持しているものの、1 - 6月期と比較すると伸びが緩やかになっている。

個人消費も9月に減速し、1 - 9月期の伸びは10.1%と1 - 6月期を下回った。政府は世界同時不況による中国経済への影響を最小限に抑えるため、公務員給与の引き上げを決定した。公務員の給与は4月に続いて10月から再度引き上げられるほか、今年から毎年13ヶ月分の給与が支給されることになった。朱鎔基総理からは、13ヶ月目の給与（ボーナス）を12月に支給するほか、農民の収入増のための対策も採るようにとの指示が出されている。こうした措置によって消費のテコ入れを行い、成長減速に歯止めをかけた考えである。

1 - 9月期の輸出は前年同期比7.0%増、輸入は11.2%増で、いずれも昨年末から徐々に減速傾向が強まっている。米国経済の減速を始めとする世界経済の低迷やIT関連製品の需要低迷を受けて、特に輸出の伸びが低い。9月に発生した米国同時テロ事件の影響も懸念される。このように中国の輸

出を取り巻く環境が厳しさを増す中で、中国政府は輸出税払い戻しのスピードアップを輸出振興策として打ち出している。

このように中国経済の減速感が強まる中、WTO加盟を目前に控え、外国企業の活発な対中直接投資が目立っている。1 - 9月期の対中直接投資額は契約ベースで30.4%増、実行ベースで20.7%増と、96年以来の高水準となった。最近の傾向としては、大企業やハイテク企業の投資が増加し、多国籍企業が研究開発センターを設立するなど、投資プロジェクトのレベルの向上がみられる。こうした投資増を受けて、外貨準備高も急増している。9月末の外貨準備高は1,958億ドルとなり、昨年末から302億ドル増加した。この増加額は、昨年1年間の増加額（109億ドル）の約3倍に上る規模である。中国の外貨準備高は10月に入ってから順調に増加し、10月18日には2,000億ドルに達している。

### 上海APEC開催

2001年のアジア太平洋経済協力会議（APEC）が上海で開催された。米国のテロ事件以後に初めて行われた最高レベルの首脳会談であったことから注目が集まる会議となった。20ヶ国・地域が参加した今回の首脳会談では、テロ根絶に向けた結束を確認し、地域の経済成長を持続するために自由貿易・投資体制を原則とする対外開放をさらに加速することで合意した。

今回の首脳会談が成功裏に終了したことで、中国が政治的に安定し、経済的にも大きく発展していることを内外に広くアピールする結果となった。江沢民国家出席は「APEC開催を機に中国は世界経済に深く関わることとなる」と述べて、改革・開放政策が新段階に入ったとの認識を示した。APEC開催後も、中国ではWTO加盟や北京五輪開催など、大型の対外イベントが続く。中国の対外開放がさらに進み、国際社会の一員として一層活躍していくことが期待される。

（ERINA調査研究部研究員 川村和美）

		1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年		
								1-3月	1-6月	1-9月
GDP成長率	%	10.5	9.6	8.8	7.8	7.1	8.0	8.1	7.9	7.6
鉱工業生産伸び率	%	20.3	16.6	13.1	10.8	8.9	9.9	(11.2)	(11.0)	(10.3)
固定資産投資伸び率	%	17.5	14.8	8.8	13.9	6.3	9.3	15.1	17.9	15.8
社会消費品小売総額伸び率	%	26.8	20.1	10.2	6.8	6.8	9.7	10.3	10.3	10.1
消費価格上昇率	%	17.1	8.3	2.8	0.8	1.4	0.4	0.7	1.1	1.0
輸出入収支	億ドル	167	122	403	436	291	241	47	81	136
輸出伸び率	%	22.9	1.5	20.9	0.6	6.1	27.8	14.7	8.8	7.0
輸入伸び率	%	14.2	5.1	2.5	1.5	18.2	35.8	17.3	14.0	11.2
直接投資額伸び率（契約ベース）	%	827	10.4	19.7	30.4	18.9	50.8	44.3	38.2	30.4
（実行ベース）	%	11.1	11.2	8.5	0.5	9.7	0.9	11.7	20.5	20.7
外貨準備高	億ドル	736	1,050	1,399	1,450	1,547	1,656	1,758	1,808	1,958

（注）前年同期比

（ ）内の鉱工業生産伸び率は国有企業及び年間販売収入500万元以上の非国有企業の合計のみ。（ ）以外は全企業合計値。

（出所）中国国家统计局、海關統計、各種新聞報道より作成